(昭和25年7月9日 第三種郵便物認可)

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
電話 1210
兼発行人 池田一夫
編集印刷

待望の十五万ボルト
日・平送電線計画進む

常磐地区工業都市建設の原動力として各界待望の十五万ボルト日、平送電線の建設は、東北電力平営業所内に新設された建設事務所の陣容も揃い愈々総工費三億三千万円を投じ三月中旬着工、近代技術陣を動員した突貫作業で八月末日完成を期することになつた

建設所長には十日付で東北電力会津地区送電線建設所長加賀谷吉蔵氏が発令され十六日着任することになつており、工事課長渡辺好弘氏は既に着任、ここ二、三日中には二十余名の所員も勢揃いすることになつたり、工事請負業者の入札も八日仙台で行われ、近日中に正式契約になる

工事は四区にわけて

工事は日和田―平間六十八キロを次の四工区に分けて行う

①日和田―田村郡二瀬村地内
②二瀬村―石城郡三坂村地内
③三坂―石城郡永戸村
④永戸―磐崎村白鳥地内

◇資材の鉄塔は同区間に二百十三基建設され中日本重工業、日本鋼管、富士電機、住友電工、古河電工、沖電気、日立製作所、三菱電機、東芝、日本電気、日本碍子、日本電線、藤倉電線、昭和電線電纜、日立電線、沖電線、古河電線、三菱金属、住友金属、日本軽金属、昭和アルミニウム、日本電気硝子、日本特殊陶業、日本ガイシ、日本碍子、日本電線、藤倉電線、昭和電線電纜、日立電線、沖電線、古河電線、三菱金属、住友金属、日本軽金属、昭和アルミニウム、日本電気硝子、日本特殊陶業、日本ガイシ

本橋りよう日立造船等から求める送電線は鋼品アルミヨリ線一二、六ミリ綱線七本に二、六ミリのアルミ線三十本を巻きつけたもの一を使用、古河電機、住友電工、日本軽金属、昭和アルミニウム、日本電気硝子、日本特殊陶業、日本ガイシ、日本碍子、日本電線、藤倉電線、昭和電線電纜、日立電線、沖電線、古河電線、三菱金属、住友金属、日本軽金属、昭和アルミニウム、日本電気硝子、日本特殊陶業、日本ガイシ

なお工事運絡及び災害の防止には従来の有線電話設備を使用せず、新たにパトロールカー（ジープ）二台とトヨペット一台を購入、無線機を備えつけ、無線による機敏な連絡網を確立する新しい試みもあり、初のお目見得として注目されている

なお同十五万ボルト送電線が完成しても現在その受入態勢が完備していず一時自鳥に於いて既設六万ボルト線に切り替い送電される。

無線機も設備

友電機工業が補給する、なおセメント類は磐城セメント工場から求める事になつており、既に準備され使用を待たれている

まだある、一度び雨ともなれば田ぼの中を歩くよう、気をつけながらノソく歩いていると後方からトラックやバスがやつて来て心地よげにドロを衣服にハネ飛し豪然と去る田ぼ道路など名物にもお気づかれて不平不満を洩していらつしやる人々もあるだろうが、この市政のチンバはとりもなおさず市民最大の不幸として訂正してゆかねばならぬ問題である。

春ともなつて街々を散歩する、舗装道路は心地よく靴音も軽るく気もはずむけれど、一度び舗装のない道路に出るとデコボコで転びそうな気がする。石コロあり、水たまりあり、お天気ともなれば風ほこりで店頭の商品はほこりだらけとなる。自動車は小砂利をハネ飛し窓ガラスを破る。これが平市悪道路の現状であらなければ市民として迷惑千万な話である。

このような状態は昨日あたりから起つている現象ではない。何年も前からのことだが関係町内の人々もよくガマンしていると思つて忍耐の強さに驚いていたところ市当局へ最近陳情書が出た。これは才いつまでたつても市から受ける恩恵ことに利益は共通ではないという不公平はどうしたものか。

われわれは全市の舗装を卓急にするよう市当局に要望すると共に一度階橋市長はこれらの道路を歩いて見るとよい

論壇

不公平な道路

城山山人

人間の顔が半分白くて半分黒であつたとしたら珍妙なものであろう。われわれの足が片方が長くて片方が短かつたとしたらこれは歴然とした「チンバ」である。両手、その指皆んな均等していてこそ始めて人間として認められ、生を受けた喜びにひたつているのだが、こんなチンバな実例は何処にもあるのではあるまいか。

家庭においても同様である親父がよくつても、妻が悪るくともその一家の幸福はあり得ない。さてわれら祖先伝来からの平を歩るいて見てもチンバなる事柄が多い。皆さん

幼児変死

母と添寝中に

赤井村大倉雑貨商佐藤せん(三)さん方ではこのほど二児妹弟常夫、来子（いづれも生後七十五日）さんを生んだが、十一日午後一時ころせんさんの妻アキヨ(三)さんと添寝中、来子さんの方が冷濕によるショツク死を遂げた

工作機

設備打合せ会

工作機械設備打合会は十四日平市役所に平、石城、双葉、相馬の金属工作機械第二金属工作機械、電気溶接器等備えて事業所の各代表が集まり県統計課員を招いて行われる

これは三月二十日現在で行われる県下事業所の工作設備とその機械加工能力実態調査についての説明会

古賀一千四百万

重要案件解決せん

平市は二千四百八十八万円という莫大な市債を起すことに決定したが、その事業内容は市として懸案の重大事項のみであり、その実現を要望されたもの許りであるが、果してこれが認可を得るかどうかは重大視されているので、近くこれらの点に関し当局と接衝する必要ありとて諸橋市長は上京、政府へ陳情し市の財政を披瀝し、金額許可の猛運動を起すことになつた市債による重要問題は次の通りである

街路事業

五〇〇万円三十米道路の舗装に伴つてさらに谷川瀬までこの道路を延長し、将来懸案の平一小名浜間の直通道路を家現する前提とする

防火水槽

施設二千万円現在市内五カ所に貯水池をつくり、一朝の場合に間もに放水得るよう設備が完成しているが、廿七年度はさらに五カ所新設し、平市の大火を未然に防止する完璧な守りを堅固にすることになつだ

都市計画

事業費五百万円

第一中学校

改築費六百五十七万円
二カ年継続事業として改築する今度は総二階建とするので校庭も広くなるだろう、廊下を九尺とする要望があるがこれは文部省との打合せの上決定する

跨線橋負担金五百万円

水戸管理局で目下工事設計中で完了次第廿七年度事業として着工する、現在の中央昇降口に併行して新設するものだが、自動車や自転車は昇れない、しかし市民懸案の要望であり、且つ平駅の混雑も少くなり便利となることだろう

二倍醸造

酒の醸造技術によつては現在の造石高を二倍にする方法があり、この技術を習得するため仙台国税局から角田技官が来平し

十三日は平市松吉屋十四日小名浜清水屋十五日古川醸造場の三カ所で朴氏を集めて講習を行う

十二万七千トン

三月の出炭目標決る

常磐炭鉱では石炭ブームの波に乗り各工場の需用に答うるため、劃期的な出炭成績をあげているが三月は二月目標量をさらに上廻つて総計十二万七千九百トン（二月八万八千八百八十トン）を目ざし、全山目標達成のため一丸となつて増産を続けている、同砿の出炭目標は湯本砿五六、四〇〇内郷砿五三、〇〇〇磐崎鉱一八、五〇〇計一二七、九〇〇

鉄クズドロ

内郷署で検挙

内郷地区署では十一日、湯本町字神田土工玄飼清吉(三四)同町上川土工栗(一八)同町笠井土工栗(一八)の三名を窃盗犯で逮捕

玄飼外二名は去月廿日ころから三月十日までの間に内野町白水大神田所在の、常磐製作所構内スクラップ保管場から、古鋳物七十貫、砲金くづ廿二貫五百匁、計九十二貫五百匁時価一万六百三十五円相当を窃取したもの

平盲学校(一)

卒業式は十九日行う

平盲聾学校卒業式は十九日行われる、卒業生は◇小学校の部聾生徒十名◇中学校の部は八島カヨ子(二七)平市十大津田町一の二名で両名とも成績良く評判の生徒、大津さんは東京教育大学附属高校を受験する、八島さんは進学希望だが家庭の都合で出来ないが在学中に「あんまさん」の免状を獲得しているので家事の手伝に励げむと言つている

幼児変死

母と添寝中に

赤井村大倉雑貨商佐藤せん(三)さん方ではこのほど二児妹弟常夫、来子（いづれも生後七十五日）さんを生んだが、十一日午後一時ころせんさんの妻アキヨ(三)さんと添寝中、来子さんの方が冷濕によるショツク死を遂げた

工作機

設備打合せ会

工作機械設備打合会は十四日平市役所に平、石城、双葉、相馬の金属工作機械第二金属工作機械、電気溶接器等備えて事業所の各代表

古賀一千四百万

重要案件解決せん

平市は二千四百八十八万円という莫大な市債を起すことに決定したが、その事業内容は市として懸案の重大事項のみであり、その実現を要望されたもの許りであるが、果してこれが認可を得るかどうかは重大視されているので、近くこれらの点に関し当局と接衝する必要ありとて諸橋市長は上京、政府へ陳情し市の財政を披瀝し、金額許可の猛運動を起すことになつた市債による重要問題は次の通りである

街路事業

五〇〇万円三十米道路の舗装に伴つてさらに谷川瀬までこの道路を延長し、将来懸案の平一小名浜間の直通道路を家現する前提とする

防火水槽

施設二千万円現在市内五カ所に貯水池をつくり、一朝の場合に間もに放水得るよう設備が完成しているが、廿七年度はさらに五カ所新設し、平市の大火を未然に防止する完璧な守りを堅固にすることになつだ

都市計画

事業費五百万円

第一中学校

改築費六百五十七万円
二カ年継続事業として改築する今度は総二階建とするので校庭

働きながら勉強

優等生の一中の林君

働きながら勉強を続け特別善行賞を贈られた感心な少年がいる―平一中三年生林勝春君は戦災で、両親及び兄弟三人を失い、兄と二人のみ生き残つた。それからは叔父に当る紺屋町の林印刷所に引きとられたが、叔父一家は夜遅くまで働くので、朝の炊事は林君兄弟で担当しながら勉強にいそしみ、三年間無欠席である許りか、成績も優秀、叔父夫婦の温い心からこのような優秀少年を生み出したもの

町村短報

▼夏井村散老会では同村小学校放送設備費として七万余円を寄附し老人の集りの場合でもよくきこえるようにと拡声器をそえつける

▼理美容師試験は学科を五月五日（平商）実地同廿五、六（郡山）

願書は五日まで平保健所へお願いします

▼敷荼石城出張所では十五日午前九から平一小で新教員採用選考会を開く。希望者は二百名の予定

▼泉村森林組合総会は廿日午前十時から役場で

▼四倉中学校卒業生壮行会は十四日

歯科一般
鈴木歯科医院
鈴木与一郎
平市南町・電四七八番

春の訪れに一足先に
新型 スプリングコート
新柄 純毛服地
既製服
ズボン各種
皮カバン
（御注文は迅速調製致します）
勉強と評判の店
鈴木勘氏商店
平市三丁目平和通り　電732番

噂の放送

県体のトラツクは曲りなりにも競輪場内で三百のトラツクを永久的に作ることによつて、最後的な問題となつた▲競輪は毎月の土日を利用して開催されている、県体も土曜日乃至日曜日を選ぶことになろうし、その他の競技も大体において日曜日にやりたい、ところが競輪があれば自然やれなくなる、漸く軌道に乗つた競輪にケチがつくようなことも出来ぬであろう▲この辺の悩みをウマクやれば平市にも公認のトラツクが出来ると自慢することも出来る、土を運んだり、場内も改装せねばならず相当の工費を必要とする、外来から来る選手達に不愉快な念を抱かせないように、狭いながらも楽しいトラツクにしてもらいたいものである

「空から福引券」延期お知らせ

去る八日午后一時頃より国華酒造株式會社社長矢萩信次郎氏同乗の戦后初の空からの郷土訪問と宣伝福引券は浜通り一帯が悪天候のため無期延期いたしましたのでお知らせ致します
昭和二十七年三月十一日
國華酒造株式會社
県南酒類卸平支部
平市材木町　電九九二番

春風に乗つて訪れる
青春映画の豪華版
原作 石坂洋次郎（楽しい我が家）より
青春會議
13日より17日まで
街は春風！会議は踊る！
彼と彼女がかもす恋愛論の最新コメディ
杉葉子　伊豆肇　三宅邦子　岡田マリ子
小泉博（新人）
東宝
ひかり座

ドルマンとチャイナ
平東セーターは

体温計無料検査（毎月15日）
関内薬局
平市四丁目　電40番

はだ寒き職安の窓口

就勞斡旋は五割程度

平職業安定所では卒業者の就職希望者に連日ゴッタ返しの盛況、そのあつ旋方に所員挙げて大童だが何と云つても大口求人申込みの紡績関係の生産過じようによる制限にともない求人の一時停止、申込取消などの続出は手ぐすね番狂わせを見せている、中、小事業所等の積極的な求人申込みや所員の開拓により極力三月末日まで就職希望者の五割までは完全就職させたいと言つている

なお現在同所に於て紡績関係の大口申込みから、市内外の中、小業所、至るまでの就職試験が毎日五十名位づゝ行つているが特別試験の内容はなく、家庭状況と面接が重で、学力第一主義は見られず先づ本人の素質、態度に重点が置かれている

依然志願の多い高校

裏門入学を極力排斥

新制高校へ進学には各家庭も大騒ぎ、あの手この手、からめ手で既に入学決定しているような向も多いが、今年は特にこれらの点を厳重に監視の眼を光らしているが形式的ながらも廿二日の試験を中心として厳正な審査を行う方針の下に、裏門入学を極力排斥することになつた

特に磐高や平工を希望しているものは臨時に平市へ居留し願書を出したものもすくなく、これらの人々は是が否でも希望する学校を目標に猛運動の手を延ばしているので、各家庭でも入学と決定するまでは子供らと共に眠れぬ夜が続くことだろう

各校の数

今年は新学区制が施行されて、五年目ようやく軌道に乗り以前の様な受験地獄は見得られないが、それでも、平工高などは一八に二人強の割で、半数弱の席を争うことになる、石城郡下の各高等学校の受験者数と定員数をひろつてみると

	受験者	定員
磐高	男六一二	四〇〇
	女　六	
磐女	五九五	四〇〇
平工	五九二	二八〇
平商	四八六	二五〇
内高	一三八	一〇〇
湯高	三四九	二〇〇
四高	二一〇	一五〇

小名浜水産

表彰の卒業生

小名浜水産の卒業生で優等生として表彰された人々は次の通り

二十七年度市政（3）

歳出

方面に移る。議会費を眺めるとお手盛案の歳費値上げである、副議長の五万五千円が問題となつたのみで、あとは返上するとか、平市の財政とニラミ合せて値上げすることは申訳ない、値上の理由がないなどという議論が出りなりにあつてもよかつたであろうけれど少しもなかつた、厳正批判をすれば歳費をもらわないでもたべてゆける人々のみの集団であるから、お手盛り案などせず返上する美挙があつてもよかつたと思う。歳費増額によつて新たに決定した市議のサラリーは

議長六万五千円◇副議長五万五千円◇議員四万五千円新しいことというと市会に事務局を新設するに決定した。局長と書記一人、兼務書記三人を置いて市議会の円滑な運営に当るということである事務局長に誰がなるか注目されているが、金古議長は市役所内から抜きたい意向らしい、細かいようだが、議員の歳費を値上げしたのだから弁当代位は自弁でいつてもよいだろう。会議用賄費十万円は不必要な気がする、また議会と議長の交際費は五十五万円に増額となつた、昨年に比べ七万円の増加であるが、これらも節約の余地はなかつたか

役所費

役所費は七百四十八万三千二百七十四円の増加である。此処にも不健全な支出が多々見受けられる、そのうち目立つのは市長以下要員の昇格のため一千百八万六千四百四十円という金を支払わねばならぬことである。市長は月三万八千円、助役は三万一千円とある

一体市吏員のサラリーは他に比較して商給ではあるまいか、たとえば吏員の平均を見ても五千六百七十円というから相当なものである。掃除監督でも平均約九千七百二十円、同巡視給で七千三百七十円となつている、また給仕でも平均四千二百六十四円が一番すくない方である

これは総括的にベースアップを断行したためで職員給で三百六十八万五千六百六十四円増額している職員の体育に対してはいままで何もなかつた、今度二百二万四千百五円を計上、五万円補助の新しい計画を樹てた（つづく）

小名浜町会

十八日に開く

小名浜町三月定例町議会は十八日午前九時から同町地区署会議室で開く

供米代金横領

植田の米商人逮捕さる

植田町岩間米商鈴木新(五一)を植田地区署では十一日業務上横領容疑で逮捕した。鈴木は岩間部落の供出集荷人に指定されていたので、これを集荷しながら佐藤義雄さんら廿名に支払う供出米代金約百万円を横領費消した

ひき逃げ男

既報、小名浜町地内路上で同町第一小学校教員中村喜代子(三三)さんをハネ飛し全治二週間の傷を負わしたトラックは平市二丁目菅本肥料会社所有、運転手草野光邦(二八)と判明した

内郷の不良

金類盗み捕る

内郷町高坂御殿一別子工業株式会社伊藤飯場内土工供藤義男(三三)、勿来町窪田炭事婦佐々木初代(三四)さんは十日午後零時半ころ同町酒井地内路上を自転車で通行中、同町大日本炭砿のトラックにふれ右脚に全治一ケ月の重傷を負つた

自動車にハネらる

勿来町窪田炭事婦佐々木初代(三四)さんは十日午後零時半ころ同町酒井地内路上を自転車で通行中、同町大日本炭砿のトラックにふれ右脚に全治一ケ月の重傷を負つた

勿来の小火

十日夜九時ころ、勿来町駅前旅館業さん方風呂場から出火、同天井一坪を焼いた、原因は風呂場爆突の加熱

自動車にハネらる

勿来町窪田炭事婦佐々木初代(三四)さんは十日午後零時半ころ同町酒井地内路上を自転車で通行中、同町大日本炭砿のトラックにふれ右脚に全治一ケ月の重傷を負つた

半鐘専問に盗む男

好間村方面で被害多い

金ヘン盗みも品物がなくたつたのか、今度は半鐘に眼をつける、半鐘ドロボウが横行している。好間村八方屋部落で去る六日小火があり、半鐘を鳴らそうとしたが半鐘がないので、大騒ぎとなつた

磐城鉱業所

増築工事五月

常磐炭鉱磐城鉱業所ではかねてから増築工事を行つていたが、大体五月ころに完成の予定で、右工事によつて技術部屋八十四坪、重役室七・五坪、書庫廿二坪のほか食堂は技術部室内に新設するなど面目を一新する

四人組鉄ドロ検挙

湯本町土工亥賀清吉(三四)同町上川土工赤津某(二七)同土工平田某(二八)同住所不定柳沼某(二九)の四名は共謀で内郷町常磐炭砿製作所スクラップ保管場から鉄くず三十二貫目三千二百円相当を盗み十日夕刻内郷署に検挙された、なお同人らは同所から砲金二十貫一万円、スクラップ百貫目一万二千円相当を盗んでいたことも判明した

湯本水道

明年度に計上

湯本町水道委員会は十一日午前九時から同町役場会議室で開き、陳情書が提出されていた

◇内郷町高坂地内貯水池の亀裂補修の件◇関水之谷地内に水道敷設の件◇青葉地内、水道水揚げの件

右の三件に対し種々協議した結果技術者を同伴し実地調査を行い、廿七年度当初予算に計上直ちに施行することに決定した

剣道大会

湯本で十六日

湯本町公民館では、来る十六日、同館ホールで剣道大会を開く、参加資格は湯本町在住者に限定、参加者には参加記念品、個人、団体共に第五位まではそれぐ賞品、賞状が贈呈される

ズボン盗団

湯本の不良捕る

湯本地区署では同町字下浅谷無職佐久間庄一(三三)同八仙無職大沼政一(三四)同下浅谷採炭補手前川茂(三三)同無職熊谷茂雄(三四)の四名を集団窃盗団容疑で検挙取調べていたが、十一日同人らは共謀で昨年十一月廿三日同町八仙洋服業中鳥强吉さん方からズボン三千五百円相当、十二月初旬同町三園洋服店箱崎倉之助さん方から同様ズボンを窃取したのを初め更に今年初頭までに、同町地内をまたにかけ二十四件五万余円にわたる窃盗を働いていたことを自供した

船から盗む

小名浜町小屋の内漁夫清水某(七)同漁夫吉田功(三)の両名は八日夜九時半ころ同町港に繋留中の船泊数隻から油タンク用の砲金製コツク五個を盗み同町某古物商に売り込中を小名浜地区署員に逮捕された、なお盗んだ船名が不明なので同署では被害者の届出を望んでいる

商工会議所議員総会

平市商工会議所会員総会は十八日午後一時から平市役所会議室で開き

▽廿五年度決算報告▽廿七年度予算及び事業計画、▽定款の一部改正等について協議

いわき文藝

内郷みろく会

内郷町いわき文藝みろく句会では十日午後四時から同町白水三筑下田村秋陽子宅で春季句会を開き、席題「春雪」「入学」を互選した結果、得点句次の通り

田村秋陽子

蔭の声

（投稿歓迎）

松ケ岡公園

△冬ごもりから夢さめてぼう草陽暖の時期となり、緑葉桜梅の花がらんまんと咲き競う自然の美しさも春のメロデーに乗つて人間界郭に分け隔てなく与へるであらう豪酒をあほつてグロキーになる者自然美の悦楽にひたりながら語り合う若き者、様々なメロデーに酔いしびれる事であろう

△私達の住む郷土周辺に楽園地は多々あるが道義心のたい廃した社会の如く荒廃しすさんでいる、誠に嘆しい現状である、私は幼少の頃から思いで深き楽園地は平の松ケ岡公園であつた桜花乱れ咲く中で宴会、踊会それぞれのにぎやかさで苦を忘れ、喜びにひたるまた桜の枝、つつじの枝といえ、それはく自然の表徴を示し人間を感嘆せしめていたほどに郷土になくてはならない一番懐しい、そして一番思い出多き楽園地であつた

△その公園が見る陰もないほど化粧やつれし、荒れすさんでいることに私は眼を覆つてしまう、世界観光国として有名な日本に、まして郷土にこんな姿があつたとしてはいけないと思う、スイスも観光国になつている、そのスイスは自然の景色に国民性をいろどり、紛争もなく平和の鐘を恒久的に固持しているそうだ、緑は人心を純正化する、楽園は必ず寛容精神を養成する、その点からいつても郷土の誇りと郷土の光輝ある発展は崇高なる理想である、よつて私達は永遠にその誇りを守らねばならぬ

（南町石川生）

服装文化　時代の寵児は洋服業

実力を誇る技能者募集

洋服裁縫工

順序　一年度　二年度　三年度　四年度

ズボンチヨツキ　セビロオーバ　セビロオーバ　礼服

準備

◎寄宿舎ノ便アリ　◎実費計算　◎四月末日願書締切

株式会社　佐川洋服店

平市三丁目一番地　電四一八番

カメラと材料は……

飯田カメラ店

平市紺屋町電一三六五番

小料理　酒　花扇　向洋席

平市南町

★最近流行装身具★

……御贈答用に御用命を……

ネ　ガ　メ　計　時

蓄　年　万　輪　指

球　電　ル　ヨ　ナ

目　丁　五　市　平

山崎時計店

電　一　九　九　番

色、柄、織の三拍子そろつた逸品豊富!!

春の紳士婦人服地

今年の春の装おいは色、柄、織、値、の四拍子そろつてる当店で！

★御注文にも応じます★

鈴藤　平四電九三